

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度(1学年用) 教科 国語 科目 言語文化

教科: 国語 科目: 言語文化 単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 A組~ G組

使用教科書: (筑摩書房「ちくま 言語文化」)

使用教材: (精選国語「俳句集 フレシマンクラウ-国語授業」、本文読「俳句 俳句を学ぶための心構え」5頁、精選国語「源朝から源朝へ 新い世典文法 四段形」、精選国語「源朝から源朝へ 新い世典文法 四段形」、精選国語「源朝から源朝へ 源朝必読 五訂版」、精選国語「源朝から源朝へ 源朝必読 五訂版」、精選国語「源朝から源朝へ 源朝必読 五訂版」)

【知識及び技能】社会生活に必要な知識・技能を身につけると共に、国語に対する理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考力を鍛え、豊かな想像力を育み、他者と互いに考えを伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】幅広い読書を通して自己を向上させ、言葉を通して社会との関りを深める。

科目 言語文化 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	聞	書 読					
A 「児のそら寝」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典文法を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の成立した背景をふまえて、内容の解釈を深め、古典作品への興味関心を深める。	・古典の文章になれるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況				6
B 「絵仏師良秀」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典文法を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。	・古典の文章になれるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・一人1台端末の活用 等	○		○	【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況				5
定期考査						○	○		1
C 「丹波に出雲といふ所あり」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典文法を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の成立した背景をふまえて、内容の解釈を深め、古典作品への興味関心を深める。	・古典の文章になれるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況				3
D 「門出」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典文法を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の成立した背景をふまえて、内容の解釈を深め、古典作品への興味関心を深める。	・古典の文章になれるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況				4

1
学
期

